

令和5年度 教育事業

『ボランティア応援講座』 開催要項
～ ボランティア・基礎編～

- 1 趣 旨 青少年教育施設における今日的な役割を理解し、青少年の体験活動を支援するボランティア活動に必要な基本的な知識や技能を習得する。また、研修を通して参加者同士の交流を図り、主体的・継続的に社会参画を目指すボランティアの育成をねらう。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 共 催 福岡県立社会教育総合センター・福岡県立英彦山青年の家・福岡県立少年自然の家「玄海の家」
- 4 後 援 福岡県教育委員会（予定）
- 5 期 間 令和5年6月24日（土）～25日（日） 1泊2日
- 6 会 場 国立夜須高原青少年自然の家 〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山1103
- 7 対 象 主に高校生及び大学生等（社会人も可） 30名 程度
※これからボランティアを始めようと思っている方及び始めて間もない方
※申込多数の場合は、ボランティア経験無しの方を優先させていただきますので、予め御了承ください。
- 8 内 容 研修① 「仲間づくり」
講師 国立夜須高原青少年自然の家 企画指導専門職 眞崎 亮

研修② 「青少年教育の理解」 ～青少年と体験活動の教育的意義～
講師 国立夜須高原青少年自然の家 次長 片山 貞実

研修③ 「青少年教育施設の現状と運営」
講師 福岡県立少年自然の家「玄海の家」 指導主事 中山 秀輝

研修④ 「KYT（危険予知トレーニング）」
講師 福岡県立社会教育総合センター 主任社会教育主事 八波 清彦

研修⑤ 「野外炊飯（カレーづくり）」
講師 国立夜須高原青少年自然の家 企画指導専門職 眞崎 亮
音野 敬子

研修⑥ 「法人ボランティア登録制度とは」
発表者 国立夜須高原青少年自然の家 法人ボランティア 2名
講師 国立夜須高原青少年自然の家 事業推進係主任 原田 大志

研修⑦ 「安全管理（普通救命講習）」 講師 甘木・朝倉消防本部隊員
講師 甘木・朝倉消防本部隊員

研修⑧ 「ボランティア活動の意義」
講師 福岡県立英彦山青年の家 主任指導主事 沼田 英剛

研修⑨ 「青少年教育施設におけるボランティア活動」
講師 国立夜須高原青少年自然の家 企画指導専門職 眞崎 亮

9 日 程

6月24日(土)

9:30 9:50 10:00 11:30 12:30 14:00 15:30 16:30 19:30 20:30 21:30 22:00

受付	開会式	研修① 仲間づくり	昼食	研修② 青少年教育の 理解	研修③ 青少年教育施設 の現状と運営	研修④ KYT 危険予知	研修⑤ 野外炊飯 (カレー)	研修⑥ 法人ボランティア 登録制度とは	休憩 入浴	就寝準備 消灯 就寝
----	-----	--------------	----	---------------------	--------------------------	--------------------	----------------------	---------------------------	----------	------------------

6月25日(日)

7:00 7:30 9:30 12:30 13:30 14:30 15:30 16:00

起床 つどい	朝食 退所点検	研修⑦ 安全管理 「普通救命講習」	昼食	研修⑧ ボランティア 活動の意義	研修⑨ 青少年教育施設における ボランティア活動	振り返り 閉会式 解散
-----------	------------	-------------------------	----	------------------------	--------------------------------	-------------------

※ 自家用車での来場が難しい場合は西鉄筑紫駅、JR原田駅、桂川駅にて送迎を行います。「申込フォーム」の「バス送迎希望場所」の欄の該当部分にチェックをつけてください。詳細時間は二次案内にてお知らせいたします。

10 参加費 2,600円

(内訳：食事代、シーツ代、保険代、活動代等)

- 全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等に未加入の方で、加入を希望される方は、講座修了後、加入手続きを行います。その際、別途350円保険加入代として徴収いたします。ボランティア活動での事故があった場合に、1年間適用可能な手続きを当施設で行います。

11 申込方法

- 申込フォームに必要事項を御入力ください。

【申込期限】 6月 9日(金)

- 『申込フォーム』は、右記のQRコードから読み取ることができます。

【QRコード】



<持参品>

1日目の昼食、筆記用具、室内用シューズ、着替え、水筒、洗面用具(ボディーソープ、シャンプー・リンス、タオル類、歯磨きセット等)、ドライヤー(必要な方)、健康保険証、野外活動に適した服装(長袖・長ズボン)、常備薬、レインウェア(雨カッパ)、軍手、マスク(必要に応じて)

<ボランティアの登録等について>

- 本事業を修了された方は、国立施設共通の法人ボランティア(注1)及び福岡県立青少年教育施設ボランティアに登録することができます。

※(注1)法人ボランティアとは、独立行政法人国立青少年教育振興機構が所管するボランティア組織のことです。御登録をいただいた場合、全国の国立施設(28施設)において、教育事業(キャンプ事業等)や子どもの研修支援(活動の見守り等)で、ボランティア活動をすることができます。

<個人情報の取扱いについて>

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(SNSを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真が掲載されることもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますので御了承ください。御承諾いただけない場合は、事前に事業担当者へ御相談ください。

【本件問合せ先】

〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山1103

国立夜須高原青少年自然の家 担当：眞崎 亮・原田 大志

TEL：0946-42-5811 FAX：0946-42-5880

E-mail：yasu-kikaku@niye.go.jp HP：https://yasu.niye.go.jp/